

請願・陳情文書表（12月定例会）

2.12.10

受理番号	件名	受理年月日	要旨	提出者	紹介議員	付託委員会
請願第4号	核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書提出を求める請願	2.12.4	<p>(請願主旨)</p> <p>今年、2020年は広島・長崎への原爆投下から75年である。核兵器は今なお全人類の脅威である。現在、1万4千発近い核弾頭が存在し、2千発近くの核ミサイルが直ちに発射できる状態にある。被爆者は「核兵器と人類は共存できない」「ふたたび被爆者をつくるな」と世界に訴え続け2017年、国連において、核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止した「核兵器禁止条約」が採択された。</p> <p>そして、国連創設デーの10月24日、核兵器禁止条約は発効に必要な50カ国の批准を達成し、90日後の2021年1月22日に発効が確定、歴史上初めて核兵器を違法とする国際条約ができる。核兵器禁止条約は前文で「ヒバクシャの許容しがたい苦しみと被害に留意」し「核兵器のいかなる使用も人道の原則に反する」と明記している。この条約により、核兵器の保有や使用はもちろん、核兵器にかかわるあらゆる活動が禁止され「抑止力」の名で核兵器を持ち続けることは正当化できなくなる。唯一の戦争被爆国でありながら、核兵器禁止条約に背を向け続けている日本政府に対し、国内外から厳しい批判の声があがっている。</p> <p>兵庫県は、2017年、全会派一致で「非核平和宣言」を採択した。「ヒバクシャ国際署名」は県知事、全首長が署名している。国内外の広範な世論に応じて、日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に参加するとともに、「核兵器のない世界」をめざす世界的流れの先頭に立つことを求める。政府に核兵器禁止条約参加を求める意見書の提出を求める。</p> <p>(請願項目)</p> <p>1 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に調印することを求める意見書を提出されるように請願する。</p>	豊岡市大磯町2-53 新日本婦人の会豊岡支部 支部長 足立美都子	上田伴子	総務委員会